

IBARAMA III  
後期 第1講

# 試験の返却

- マークと判定結果に疑義がある場合は、教員に連絡すること

# 後期について

- 後期はプログラミングを学びます
- 前半に基礎を学び、後半で自由課題に取り組みます
  
- 「難しそう」心配は不要です！
  - 先輩方も毎年やってきました
  - 個性あふれる作品が完成するはず
- 重視すること
  - 課題を解決する方法(アルゴリズム)
  - 工夫する柔軟性と前向きな気持ち

# アルゴリズムとは

- 問題を解く手順のこと
- (例)辞書を引き、単語 cat の訳語を調べたい
  - 単純前方探索
    - 前から一つずつ単語を探していく
  - 二分法探索
    - 真ん中の単語を調べ、「cat」よりも前か後かを判断する
      - 探す範囲を半分に絞って繰り返す
- (プログラムを)簡単に作成できるのはどちらだろうか
- 効率が良いのはどちらだろうか

# プログラミングとは

- コンピュータが処理できるようにアルゴリズムを記述すること
- プログラミングのイメージ
  - 不可能を可能にする
  - 世の中を便利にする
- 技術的な側面と文芸的な側面を備えている
  - 技術的な面: コンピュータに分かることや、処理の正しさ
  - 文芸的な面: 人が読んで分かりやすいこと

# 後期の概要

- 半年間かけて、プログラミングに挑戦する
  - 前期の内容とは独立
- 前半(基礎講座)
  - プログラミングの基礎(6-7回)
  - 後期中間試験
- 後半
  - 自由課題の作成(4回)
  - プレゼンテーション(2回)

# 前半(基礎講座)の課題

- 基礎課題
  - 毎回出題
  - 授業内容に関する初歩的な課題が中心
  - 提出、採点は後で説明
- 発展課題
  - 発展的な内容を含んだ課題が中心
  - 出来ないものがあったとしても気にしない
- S課題
  - 上記課題では満足できない人のための特別課題
- 評価のウェイト
  - 基礎課題 > 発展課題 > S課題

# 後半の課題(自由課題)

- 課題設定
  - 学んだ内容を元に、自分でプログラミングの課題を設定し、解決する
  - 全員作成必須
- プレゼンテーション
  - 自分の取り組んだ課題について、1-2分程度の時間で紹介する



# 成績について

- 通年成績の算出について
  - 前期成績
  - 後期中間考査
  - 課題
    - 基礎課題 > 発展課題 > S課題
    - 自由課題

# テキスト

- オリジナルテキストを配布します
  - 氏名、授業予定を記入すること
    - 後期の授業予定は変わる可能性あり
  - 忘れずに持ってくること
  - 指示に従ってページを開封してください

# テキストの紹介(1)

- 先輩方の声
- ファイル数制限のエラーについて
  - デスクトップにおけるファイル数・サイズには制限がある
  - 制限を超えると、ファイルを保存しても消えてしまう
  - [個人フォルダ]→[work]にファイルを移動すること
- メールで課題を自宅とやり取り
  - ウィルスチェックを必ず行うこと

## テキストの紹介(2)

- 発展課題一覧
- 課題の採点結果
  - 課題の採点は、後半に行います

# 本日の演習

- 第0章(p4)
  - 読みながら実施してください
  - 毎時間、初めにこの作業を実施します
- 第1章(p7)
  - ボタンの利用